生涯学習フェスティバル

ゆとりの心を大切に、人生を楽しく

中央公民館では、市民の皆さんから一人ひとりの生涯学習を見つけてもらおうと、「生涯学習フェスティバル」を開催します。このフェスティバルでは、公民館活動の紹介や生涯学習に関する情報提供のほか、公民館が主催する教室・講座や公民館を利用している団体が、日頃の学習の成果を発表します。楽しい催し物がたくさんありますので、ぜひ、ご家族でお出かけください。

中央婦人学級の廃油せっけん作り

中・高校生ボランティア

書道教室

記念講演会にお出かけを

□とき…9月19日（土）の午後2時～4時
□ところ…市民会館第1会議室
□演題…「あなたの人生がセピア色になる前に」
□講師…山口和之氏（福島県地域づくりネットワーク21会長、福島県商工会青年部連合会前会長）

楽しい催し物が盛りだくさん

□とき…9月20日（日）の午前10時～午後3時
□ところ…市民会館大ホール
□内容
・作品展示…書道、絵画、文芸作品、やきもの、七宝、折り紙など
・手作りコーナー…牛乳パックを使った工作、やきもの、七宝、折り紙
・一日講習会…レクリエーションダンス、ヨーガ、ストレッチ体操など
・チビッ子わんぱく広場…遊びの広場、手作り広場、人形劇、竹馬、竹トンボ、三角又、紙細工、あやとり、輪投げ、落書きコーナーなど
・チャリティーバザー…七宝、やきもの、折り紙、色紙など
・バザーコーナー…綿アメ、ラムネ、金魚すくい、お茶席（有料）など

緊急速報

交通死亡事故連続発生!! 気をつけましょう。

笹岡了一

ふるさとへかえる作品展

9月5日(土)～12日(土)

新津市朝日出身の洋画家、故笹岡了一画伯の作品展を次の日程で開催します。豊かな色彩と確かな画面構成で、独自の具象世界を創り出した笹岡了一画伯の作品を、お誘い合わせのうえご覧ください。

□とき…9月5日（土）～12日（土）の午前9時～午後6時（なお、5日は午後1時から、12日は正午までになります）
□ところ…市民会館大ホール

作品についての講演会も開かれます

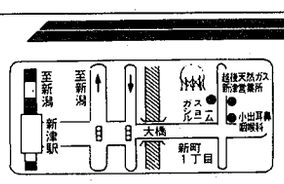
作品展にあわせ、笹岡了一氏の作品についての講演会が開かれます。

□とき…9月5日（土）の午後2時45分～4時
□ところ…市民会館第1会議室
□演題…「笹岡了一　人と作品」
□講師…篠崎輝夫氏（日展会員、㈳光風会理事）

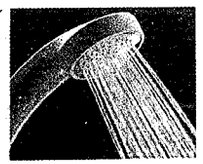
遠足（てんそく）

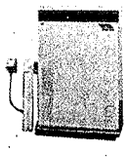
お買物、ご用命は市内で

皆様のガス・ショールーム



壁掛式





シャワーが勢いガス給湯器

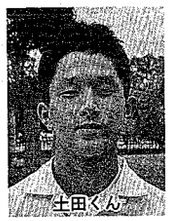
越後天然ガス㈱　新津☎(24)2171・荻川(25)2100

非核平和都市宣言

私たちは　私たちの新津を
緑豊かなまちに
文化の香り高いまちに
そして　お年寄りと子供が大切にされる
あたたかいまちにしたいと願っています
この願いは
一瞬にして生きとし生けるものの生命を奪い
あらゆるものを破壊しつくす核兵器とは
決して共存できません
私たちは
平和を願うすべての国の人々と手をつなぎ
核兵器の完全廃絶を強く訴えます
美しい未来と平和を　子供たちに伝えることが
私たちの責務と確信するゆえに
私たちは　ここに平和への誓いを新たにし
非核平和都市を宣言します
1985年9月
新津市

原爆投下直後の広島を再現したジオラマ模型。形の残っているものはほとんどありません。

原爆が残していったもの


土田くん

新関中三年　土田健太郎

一九四五年（昭和二十年）の八月六日午前八時十五分、広島に原爆が投下されました。その「原爆」は、多くの人々の命を奪い、多くの悲しみを残していきました。

「原爆」「核」というものは、もちろん人類が作ったものです。そして自ら作った道具で人類を滅ぼすことだってできるのです。今回の研修では、そんなことを頭においで、原爆が残していったものについて考えてきました。

原爆資料館に入って初めに見たものは、原爆によって破壊されたまちを再現したものでした。壁はぼろぼろになり、所どころが真っ赤に燃えていました。初めて見る光景でした。そして一番むごいと思ったのは、被爆・被災者の状況を示した人形でした。手はどろどろに溶け落ち、服もぼろぼろ、髪はぼさぼさに乱れ、灰をかぶっていました。こんな光景から、原爆は「悲惨」という二文字を残していったことがわかります。

破壊された広島市街地の模型は、中心に建物が少し残っていたくらいで、ほかの部分は灰に覆われていました。これだけ原爆は恐ろしいことがわかります。また、原爆が人間におよぼす害についてもふれてありました。原爆が投下され、それによって発生した放射線の影響は被爆後の急性障害だけでなく、その後も長期にわたり様々な障害を引き起こしました。

「被爆後障害」といわれる白血病やガンなどの症状が、二～三年ないし十数年の潜伏期間を経て発生し続けるなど、被爆者の健康を今日もなおむしばんでいます。これらのことから原爆は、「障害」という二文字も残していったことがわかります。つまり、人間の体の自由を奪い、命までも奪っていったのです。

次に、原爆ドームを見てきました。当時は、内務省や木材関係の統制組合の事務所として使われていました。被爆当時館内にいた約三十名は全員死亡したそうです。それ以来、原爆ドームは核兵器廃絶、ノー・モア・ヒロシマのシンボルとなったのです。

今まで、原爆が残していったものについて三つ上げました。その三つとは、

「悲しみ」
「悲惨」
「障害」

です。この中で一番大きかったのは、「悲しみ」だと思います。原爆投下で家族はばらばらになり、身内も減ったと思います。原爆は一人ひとりに大きな悲しみを与えました。二十一世紀は、僕らが主役の番です。二度とこのようなことが起きないように、明るい未来を僕たち一人ひとりの手で築いていきたいと思います。

市議会日程

市議会九月定例会が次の日程で開かれます。市議会本会議はどなたでも傍聴することができます。一度、傍聴してみませんか。

▽9月8日（火）、9日（水）、22日（火）……本会議（午前10時開会）
▽9月10日（木）……厚生委員会
▽9月11日（金）……文教経済委員会
▽9月14日（月）……建設企業委員会
▽9月16日（水）……総務財政委員会
▽9月17日（木）……能代川等改修特別委員会

なお、都合により、日程が一部変更になることがあります。

お買物、ご用命は市内で

冷ラーメン・天ざる・うなぎ丼
オムライス・定食各種
食堂 新栄軒　善道町1　☎(22)1854
越の寒梅
居酒屋 新栄茶屋　善道町1　☎(24)3773

ラーメン・餃子・つけ麺
つけ麺大王
白山ビル2F
電話(22)七六七八

銘菓 栗太郎
和洋御菓子司
田家屋
新津市本町四
TEL(22)〇四三〇

銘菓 雪かこい
和洋御菓子司
駿河屋
新津市本町二
TEL(22)〇五四三